

医療関係者、薬剤師の方への情報提供を目的として制作しています。

サクランを主成分とする乾燥肌用保湿石鹸

3A MOIST SOAP

for Dry Skin



サクランの保水効果で
従来の保湿石鹸とは
異なるしっとり感が得られます。

乾燥肌や敏感肌に悩まれている方は是非お試しください。

 3Aims 合同会社 3Aims(スリーアイムス)

熊本市南区田井島2丁目1-14
TEL 096-378-1010

事業内容 スキンケア関連商品の開発・製造・販売



3A MOIST SOAP

3A MOIST SOAPは、サクランを主成分とする乾燥肌用保湿石鹸です。

■ボディー洗浄剤の選択

ボディー洗浄剤を保湿と言う面から考えた場合、大きく分けて3種類に分けられます。

- ① NMFなど保湿成分も洗い流してしまう：通常のアルカリ性固形石鹸（純石鹸）
- ② 保湿成分が保持できる：弱酸性洗浄剤（合成界面活性剤）
- ③ 保湿できる：一部の特殊な乾燥肌用ボディー洗浄剤の3つです。

当然ご存知と思いますが、乾燥肌用ボディー洗浄剤の常識は②の弱酸性ですが、この**3A MOIST SOAP**は③の保湿できる、しかも洗浄成分は合成界面活性剤ではなく純石鹸です。

■サクランの保水効果

通常のヒアルロン酸などの保湿成分による保湿とは、水分を保持した保湿成分が皮膚表面に点状に付着した状態になっていますが、サクランはそれと異なり、皮膚表面を人工皮膚でカバーした様なイメージの保湿です。それはサクランのマイクロ繊維（図1）が皮膚を点状ではなく面状に全体をカバーし、この繊維がヒアルロン酸の5倍以上の大量の水分（表1）を蓄える事で皮膚表面に第二の皮膚ができたような状態になります。

またサクランは角質層周囲で水分を多量に吸収してかつ保持する（一度取り込んだ水分は逃がさない）という特徴を持つことが推測されます（表2）。

なおこのマイクロ繊維は皮膚との相性が良くぴったり貼り付き外れにくいので、長時間強固な保湿皮膚が維持されるのです。これがサクランの保湿効果における他の保湿成分との大きな違いです。

原料のスイゼンジノリとサクラン



▲スイゼンジノリから抽出



←高い粘性

表1 サクランとその他の保湿物質との保水性の比較

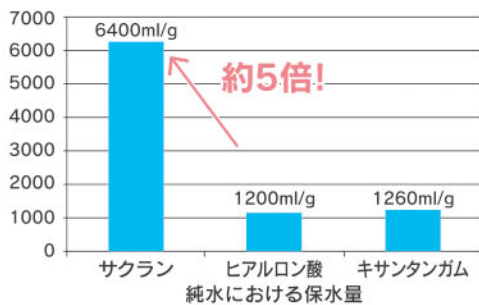
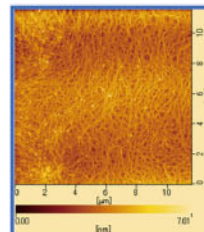
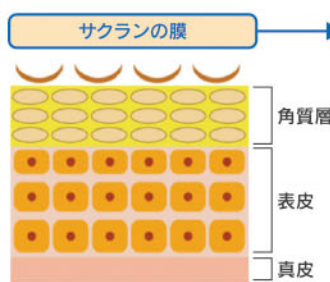


図1 サクランの構造とその他の特徴

サクランはその長さが12マイクロにも達するメガ分子であることが原子間力顕微鏡観察で判明



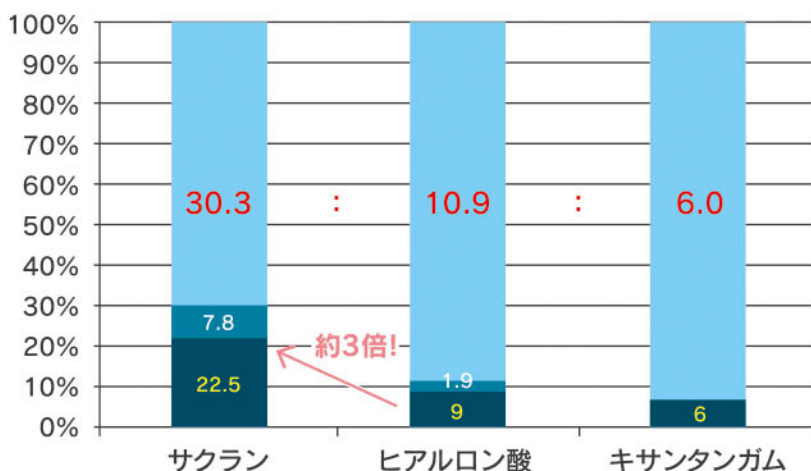
サクランが網目状の被膜を形成していることが確認できる。

- ・サクランは、強力な保水性とこの網目状の構造によって強力な皮膚のバリアとして機能すると推測される。
- ・サクランには抗炎症効果があることも報告されている。

平面（雲母上）にサクラン水溶液をキャストして得た試料の原子間力顕微鏡像（濃度：10ppm）

* 資料提供 岡島麻衣子先生
北陸先端科学技術大学院大学
マテリアルサイエンス研究科

表2 サクランとその他の保湿物質との保湿性能の比較



- 自由水 自由水…乾燥させると蒸発する水
- 半結合水
- 結合水 結合水…蒸発せずに残っている水（この量が保湿性能を決定する。）

サクランは保湿性能を決定する水分（結合水+半結合水）をヒアルロン酸の約3倍保持することができる。

DSC(Differential Scanning Calorimetry)を用いて測定

3A MOIST SOAPは、このサクランの他にヒアルロン酸なども配合した保湿石鹸です。

乾燥肌や敏感肌で悩まれている方は**3A MOIST SOAP**を是非お試しください。

3A MOIST SOAP 80g 希望小売価格 **2,800円** (税抜)